

平成25年度 第2回千葉県図書館協議会配付資料一覧

- 1 次第
- 2 平成25年度千葉県立図書館運営状況（経過報告） 【資料1】
- 3 千葉県立図書館の学校支援に関するアンケート集計結果 【資料2】
- 4 県立西部図書館における特別支援学校への読書支援について 【資料3】
- 5 千葉県立図書館における東日本大震災及び防災関連資料・
情報の収集・提供への取組について 【資料4】

平成25年度第2回千葉県図書館協議会次第

日 時 平成25年12月17日（火）
午後2時から
場 所 千葉県立中央図書館 講堂

1 開 会

2 議長あいさつ

3 議 事

（1） 平成25年度千葉県立図書館の運営状況について（経過報告）

（2） 千葉県立図書館の学校支援について

（3） その他の主な取組等について

4 その他

5 閉 会

平成 25 年度千葉県立図書館運営状況(経過報告)

上段：平成25年9月30日現在

下段：平成24年9月30日現在

図書館事業概要

項目 \ 館名			中央図書館	西部図書館	東部図書館	合 計
資料整備	資料総数	受入冊数	4,304 冊	1,870 冊	2,709 冊	8,883 冊
			3,378 冊	2,018 冊	3,213 冊	8,609 冊
		(内購入冊数)	(3,284 冊)	(1,437 冊)	(2,429 冊)	(7,150冊)
			(2,523 冊)	(1,487 冊)	(3,018 冊)	(7,028 冊)
		購入費 (予算額)	27,500 千円	18,000 千円	24,700 千円	70,200 千円
			31,000 千円	19,000 千円	27,000 千円	77,000 千円
	蔵書数		851,069 冊	259,501 冊	256,049 冊	1,366,619 冊
			852,087 冊	254,887 冊	249,261 冊	1,356,235 冊
		新聞・雑誌・法規集	78紙・3,680誌・34種	47紙・538誌・0種	25紙・307誌・1種	150紙・4,525誌・35種
	83紙・3,621誌・35種		82紙・634誌・2種	28紙・372誌・3種	193紙・4,627誌・40種	
サービス業務	利用状況	入館者数	53,788 人	111,589 人	97,852 人	263,229 人
			53,733 人	115,295 人	94,851 人	263,879 人
		有効 登録者数	16,765 人	20,998 人	11,202 人	48,965 人
			16,512 人	20,104 人	11,588 人	48,204 人
		個人貸出	33,883 冊	30,801 冊	26,155 冊	90,839 冊
			33,906 冊	33,895 冊	29,285 冊	97,086 冊
	資料複製サービス		68,124 枚	36,791 枚	4,549 枚	109,464 枚
			75,330 枚	46,273 枚	6,654 枚	128,257 枚
		参考調査 照会・質問	5,879 件	4,406 件	3,294 件	13,579 件
	7,253 件		5,480 件	3,709 件	16,442 件	
協力業務	県立図書館蔵書貸出冊数	19,039 冊	8,565 冊	19,277 冊	46,881 冊	
		18,920 冊	8,029 冊	20,282 冊	47,231 冊	
	市町村立図書館等蔵書の相互貸借冊数	22,806 冊	17,594 冊	6,610 冊	47,010 冊	
		21,101 冊	17,971 冊	7,133 冊	46,205 冊	
管内人口(平成25年4月1日)			6,184,553 人			

備考 蔵書数にはマイクロ資料、視聴覚資料を含む。

1 資料の収集

(1) 県立全館の資料整備

資料整備実績

(平成25年9月30日現在)

区 分	中央図書館	西部図書館	東部図書館	合 計
資料受入冊数	4,304 冊	1,870 冊	2,709 冊	8,883 冊
(うち購入冊数)	(3,284 冊)	(1,437 冊)	(2,429 冊)	(7,150 冊)
(うち寄贈冊数)	(1,020 冊)	(433 冊)	(280 冊)	(1,733 冊)
千葉県関係資料 (購入・寄贈の内数)	609 冊 (186冊・423冊)	221 冊 (26冊・195冊)	148 冊 (27冊・121冊)	978 冊 (239冊・739冊)
逐次刊行物 (購入)	155 タイトル	335 タイトル	244 タイトル	734 タイトル

(2) 市町村立図書館等除籍資料の保存

県内の最終的な保存図書館として、市町村立図書館除籍資料等を収集した。

区 分	中央図書館	西部図書館	東部図書館	合 計
図 書	1 冊	0 冊	0 冊	1 冊
雑 誌	9 冊	107 冊	0 冊	116 冊

2 利用者サービス業務

(1) 調査相談業務 (レファレンスサービス)

図書及び新聞・雑誌、マイクロ資料等の所蔵資料だけでなく外部データベース等を活用し、口頭や電話、メール、文書等による個人や県内図書館等からの調査・相談に応じた。

また、国立国会図書館レファレンス協同データベースへの調査回答事例の提供や、千葉県歴史関係雑誌記事索引等の千葉県関係データベースの作成並びにパスファインダーの作成により調査支援ツールの充実に努めた。

中央図書館では、前年度設置した「くらしに役立つ法律・判例情報コーナー」に法律・判例関係資料の充実、関連情報の提供に努めるとともに、県民向けの課題解決支援講座「くらしに役立つ法律・判例情報講座 (2回)」を開催した。

<平成25年度実施事業>

事業名	事業計画	実施状況
【中央図書館】 くらしに役立つ法律・ 判例情報講座	全2回	5月26日(日) 参加者28人 「よくわかる相続と遺言-知っているとお得な基本と豆知識」 講師 千葉県弁護士会所属法テラス千葉法律事務所 スタッフ弁護士 村井宏彰氏 6月23日(日) 午前、午後 参加者のべ20人 「法律に親しむデータベース活用法」 講師 第一法規株式会社データベース担当者

【中央図書館】 データベース活用講座	1 回	10月19日（土）参加者7人 「ヨミダス歴史館」の効率的な検索方法 講師 読売新聞東京本社メディア局データベース部 次長 渡辺英史氏
【西部図書館】 消費者自立支援講座 （ワンポイント図書館 活用講座を併催）	1 回	11月30日（土）参加者18人 「インターネット安全教室」 講師 千葉県消費生活指導員
【西部図書館】 中高年の再就職支援 セミナー	2 回	12月5日（木）10日（火）予定 講師 千葉県ジョブサポートセンター 生活就労相談員
【西部図書館】 健康・医療情報講座 （ワンポイント図書館 活用講座を併催）	1 回	2月8日（土）予定 「痛みを我慢しないでいいがん治療」（仮題） 講師 国立がん研究センター東病院 木下寛也氏
【東部図書館】 ライフプラン講座	1 回	10月19日（土）参加者32人 「シニア世代のお金のはなしーあなたの家計も貯蓄世 帯に变身ー」講師 千葉県金融広報委員会金融広報ア ドバイザー 佐藤陽子氏
【東部図書館】 地域づくり支援講座	1 回	2月15日（土）予定

（２）閲覧業務

【中央図書館】

昨年に引き続きNHK千葉放送局FM放送「ひるどき情報ちば」に職員が出演し、本の紹介をした。前年度3月に設置した、児童資料室前の「子育て支援情報コーナー」に、子育て中の保護者を対象にした実用書を集めるなど、関連情報の提供および充実に努めた。また、「子どもの本の読み聞かせ講座」等を開催し、講師として、職員を積極的に派遣した。

<平成25年度実施事業>

定例おはなし会	毎週土曜日 午後	11月末まで35回実施 参加者延べ 155人 平均4.4人/回 語り手 当館児童資料室司書他
図書館活用ミニ講座	毎週金曜日	1回実施 参加者3人
書庫見学会	第2金曜日 第4日曜日他	全5回 参加者延べ10人 平均2人/回
親子で楽しむえほんの会	6回 （隔月開催予定）	5月10日（金）、7月12日（金）、9月13日（金） 11月8日（金） 参加者 延べ19人 約4.8人/回 1月10日（金）、3月14日（金）予定 語り手 当館児童資料室司書他
子どもの本の読み聞かせ講座	全2回	館山会場 8月8日（木） 参加者18人 講師 入交静氏（「にんじん文庫」代表） 銚子会場1月23日（木）、24日（金）予定 講師 小谷孝子氏（ゆか下文庫・主宰）予定

くらしに役立つ法律 ・判例情報講座	全2回	前掲（P2）
障害者のための読書支 援機器活用講座	全2回	第1回 9月11日（水） 参加者8人 音声読書機器活用講座 講師 宇土修一氏 第2回 9月27日（金） 参加者7人 拡大読書機器活用講座 講師 森田茂樹氏
アドベンチャーライブラリー	1回	8月23日（金） 参加者8人
障害者のためのサピエ 図書館活用講座	1回	11月20日（水）参加者9人 講師 荒川明宏氏
障害者のための電子 書籍活用講座	1回	2月13日（木）予定 講師 成松一郎氏
冬のおはなし会	1回	12月8日（日）予定 語り手 当館児童資料室司書他
「施設まるごと！文化 発見フェスタinちば」 協賛おはなし会	1回	1月26日（日）予定 語り手 当館児童資料室司書他
図書館音訳者養成講座	全2回	1月9日（木）、2月4日（火）予定

出版放送関係への情報提供

番組名	内 容
NHK FM放送番組「ひる どき情報ちば」内「ひるどき ブックセレクション」出演	毎月第2水曜日、NHK千葉放送局FM放送「ひるどき情 報ちば」にて、中央図書館職員が県民の方々に読んで欲し い一般書や児童書を12回にわたり紹介する。

【西部図書館】

今年度上半期は、当館の特色（自然科学・工学）を活かした「サイエンス・カフェ」（2回）を開催した。障害者サービスについては、「障害者のための資料デジタル化講座」（3回）を実施した。

<平成25年度実施事業>

区 分	事 業 計 画	実 施 状 況
障害者のための資料 デジタル化講座	全3回	5月29日（水）6月12日（水）26日（水） 講師 株式会社ブックスキャン 岩松慎弥氏 全国音訳ボランティアネットワーク 黒田恭子氏、古屋裕子氏 参加者延べ54人
サイエンス・カフェ	2回	8月10日（土） 参加者22人 「特別天然記念物ニホンカモシカを追って37年」 講師 千葉県立中央博物館 落合啓二氏

		10月5日（土） 参加者21人 「飛べ！大空に ～とばすワザ とぶフシギ～」 講師 千葉県立現代産業科学館 長尾諭氏
ジョブカフェちば 出張版	1 回	9月13日（金） 参加者2人 「応募書類チェック」 講師 ジョブカフェちば 松村秀顕氏 片岡正行氏
図書館音訳者養成講座 （中級）	全 3 回	11月13日（水）20日（水）27日（水）参加者延べ34人 講師 安原素子氏（音訳講師）
消費者自立支援講座 （ワンポイント図書館 活用講座を併催）	1 回	前掲（P 3）
中高年の再就職支援 セミナー	全 2 回	前掲（P 3）
障害者のための読書支 援機器活用講座	1 回	1月21日（火）予定
健康・医療情報講座 （ワンポイント図書館 活用講座を併催）	1 回	前掲（P 3）

【東部図書館】

今年度上半期は、障害者サービスについては、「図書館音訳者養成講座」第1回を開催した。また、「文学講座」や「名作映画鑑賞会」を開催するとともに、図書館利用の一層の拡充を図るため、図書館見学と検索研修を行う「図書館ナビ」を実施した。

<平成25年度実施事業>

区 分	事 業 計 画	実 施 状 況
図書館音訳者養成講座	全 3 回	7月18日（木） 参加者11人 第1回「博物館と図書館をつなぐ“語り”の魅力・音訳に求めるもの」 講師 国立民族学博物館准教授 広瀬浩二郎氏 10月2日（水） 参加者7人、 24日（木）参加者4人 第2回「音訳、情報伝達者の役割…小説から生活情報まで」 第3回「困ったときの音訳知恵袋」 講師 全国音訳ボランティアネットワーク 代表 藤田晶子氏
文学講座	1 回	6月15日（土） 参加者57人 「銚子生まれの国木田独歩」 講師 中谷順子氏 （日本文藝家協会、日本ペンクラブ会員）
歴史講座	1 回	11月30日（土） 参加者53人 「水郷を旅した人々ー文人・文豪の水郷遊歴と利根川水運ー」 講師 千葉県立中央博物館自然誌・歴史研究部主席 研究員兼歴史学研究科長 内田龍哉氏

名作映画鑑賞会 奇数月の第3土曜日 (9月は10、11月に延期)	全6回	5月18日「父と暮せば」黒木和雄監督 2004年 7月20日「紅いコーリャン」張藝謀監督 1987年 10月20日、11月23日 「黄色いリボン」ジョン・フォード監督 1949年 11月16日 「グレート・ディベーター」 デンゼル・ワシントン監督 2007年 参加者延べ144人 平均29人/回 1月18日予定 「嵐が丘」ウィリアム・ワイラー 監督 1939年 3月15日予定 「おくりびと」滝田洋二郎監督 2008年
子ども文化芸術体験 児童図書コーナー	1回	8月24日(土) 児童図書等の展示 東総文化会館協力事業
図書館ナビ	第2土曜日 第4日曜日	5回実施 参加者延べ14人 平均3人/回
ライフプラン講座	1回	前掲(P3)
地域づくり支援講座	1回	前掲(P3)

3 協力・援助業務

市町村立図書館等の求めに応じて、資料の図書館間貸出しを行った。また、県立3図書館間、県立図書館及び市町村立図書館間に連絡車・協力車を定期的に巡回させ、相互貸借の資料を搬送した。

さらに、市町村立図書館及び図書館未設置市町村公民館図書室等に対して、運営相談・協力レファレンス等を通じた援助を行うとともに、高校・大学及び類縁機関等との連携、読書活動の充実に努めた。

中央図書館では、平成23年9月より、奉仕地域内の高等学校・特別支援学校に対し、宅配便を利用した貸出資料の搬送を実施している。(登録数：9月30日現在 49校)

【県立図書館3館】

相互協力ニュースの発行(3回)

【中央図書館】

ア 行政支援

県民生活の維持向上などに係る施策を企画・立案している県庁各課へ、業務に必要な資料の貸出しや調べものの支援として情報提供サービスを行った。

(貸出冊数：9月30日現在 360冊)

イ 学校への講師派遣

保育等への進路を希望する生徒や図書委員会活動への支援のため、高等学校等へ絵本の読み聞かせについての講師派遣を行った。(延べ6校 派遣先：市原高、市原八幡高、柏井高、松戸向陽高、四街道高、東総地区図書研究部会：(会場)佐原高校)

ウ 県内の読書活動を推進するため、千葉県読書グループ連絡会に協力して、千葉県読書グループ研修会を開催した。また、読書会用のテキストとして十冊文庫を整備した。

<十冊文庫整備予定数> 15タイトル(現総タイトル数 605)

エ 市町村立図書館相互協力担当者会議 4月26日(金) 41人出席

【西部図書館】

ア 市立図書館等に対する支援

- ・管内市立図書館相互協力担当者会議の開催
5月16日（木） 23名出席（うち県立5名）
- ・運営相談の実施（11回）

イ 高等学校等支援

- ・運営相談の実施（高校12校）
- ・レファレンス事例の配布 7月

ウ 新聞雑誌総合目録データ

千葉県公共図書館協会加盟館及び千葉県文書館、千葉県立保健医療大学、さわやかちば県民プラザの新聞・雑誌所蔵データを、今年度も県立図書館ホームページで公開する予定である。

【東部図書館】

ア 市町立図書館及び未設置町公民館図書室に対する支援

- ・図書館及び公民館図書室等に対し延べ30回の運営相談を実施した。
- ・東部図書館で資料展示や資料紹介を行った資料を、希望する図書館及び公民館図書室等に一括して貸し出し、同じテーマで資料展示をしてもらう巡回展示を3回実施した。

イ 高等学校等支援

- ・東総地区高等学校図書委員連絡協議会の総会において、高校支援の内容説明をした。また、研修会における講師選定、依頼に関する相談に応じた。
- ・運営相談の実施
東部図書館奉仕対象地域内の高校20校及び特別支援学校4校、大学2校に対し、延べ22回の運営相談を実施した。

4 広報・啓発業務

県民に広く周知するために、各館展示コーナー等を利用した資料展示を行った。
中央図書館では企画展示「世界遺産～富士山から遺産めぐりの旅～」を
平成26年1月7日（火）から2月16日（日）まで開催予定である。

資料展示（展示コーナー等による資料の紹介）

【中央図書館】

受付前 展示	新歌舞伎座！ ～受け継がれ 世界へはばたく～	4月19日～8月15日
	上総堀り ～日本の伝統と技術を未来へ～	8月16日～12月28日
千葉県 資料室	房総古寺巡礼	3月末～6月21日
	千葉県と戦争	6月22日～8月31日
	房総の海 海女という仕事	9月6日～10月17日
	醤油の町	10月19日～12月28日

【西部図書館】

正面玄関	からだの不思議	4月20日～6月20日
	海 ～生き物の母なる海、そして環境保全まで～	6月22日～8月11日

	ニホンカモシカとニホンジカ	8月13日～9月3日
	飛行機	9月5日～10月17日
	プレイバック60s	10月19日～12月19日

【東部図書館】

展示 コーナー	日本神話の世界へようこそ ～伊勢と出雲～	4月20日～7月18日
	本の舞台を旅してみよう！	7月20日～10月17日
	古典に親しむ part2 室町～江戸時代の文学	10月19日～1月16日
資料紹介	手にとってみよう！	4月20日～5月16日
	書くということ	5月18日～6月20日
	富士山と世界遺産	6月22日～7月18日
	本の舞台を旅してみよう！千葉県ゆかりの作品	7月19日～10月17日
	自然を感じる	10月19日～11月14日

5 研修業務

市町村立図書館職員等の資質向上を図るため各種の研修会を実施し、市町村立図書館等への援助機能の充実に努めた。また、課題解決支援サービスの一環とした、県立図書館主催の図書館職員向けの研修「課題解決支援サービス研修会」も実施した。

【中央図書館】

区 分	事 業 計 画	実 施 状 況
公共図書館新任職員研修会	1 回	5月15日(水) 参加者 84 人 「公共図書館の役割、利用サービス、レファレンスサービス、児童サービス及び相互協力業務等」 講師 当館職員 赤沼, 杉山, 佐々木, 大槻
公共図書館中堅職員研修会	1 回	10月11日(金) 参加者 36 人 「電子書籍と図書館 千代田Web図書館に学ぶ」 講師 中田 宏 氏(千代田区立図書館)
児童サービス基礎研修会	全5回	第1回 6月6日(木) 参加者42人 「児童奉仕概論」 講師 堀野仁美 氏(袖ヶ浦市立長浦 おかのうえ図書館 主査) 第2回 6月13日(木) 参加者43人 「絵本・物語の選書について」 講師 飯田朋子 氏(館山市図書館司書) 第3回 7月4日(木) 参加者44人 「おはなし会の運営について」 講師 当館司書 廣瀬恭子 「ノンフィクションの選書について」 講師 伊藤恵子 氏(船橋市北図書館主査) 第4回 10月3日(木) 午前 参加者44人 「レファレンスについて」

		講師 当館上席司書 佐々木はるみ 「絵本の読み聞かせ演習」 講師 当館司書 廣瀬恭子 第5回 10月3日(木)午後 参加者70人 「児童書の出版について」 講師 唐亜明(タン ヤミン)氏(福音館書店編集者)
地域行政資料研修会	1回	7月3日(水) 参加者 研修会30人、 講演会58人(うち一般参加24人) 「地域行政資料の探し方入門」 講師 当館主査 古谷由美子、上席司書 若本朋子 「千葉県と戦争」 講師 千葉県郷土史研究協議会会員 武井順一 氏
レファレンス研修会 (レファレンスサービス基礎研修)	1回	6月21日(金) 参加者51人 「レファレンスサービス実践の基礎」 講師 当館上席司書 杉山裕子 「インターネットを活用した調べ方」 講師 当館司書 田中雅美 「クイックレファレンス演習・基本参考図書解題」 講師 当館上席司書 杉山裕子、司書 田中雅美
図書館長研究協議会	1回	1月31日(金) 予定 「図書館と法～利用者の権利制限について～」 講師 鎌水三千男 氏
図書館音訳者養成講座	全2回 参加予定数45人	前掲(P4)
課題解決支援 サービス研修会	1回	12月11日(水) 予定 「満開佐倉文庫の地域資料情報サービス ー郷土史・小説・自分史を収集整理し、提供するー」 講師 電子図書館「佐倉満開文庫」 主宰 内田儀久氏
障害者のための読書支援機器活用講座	全2回	前掲(P3)
千葉県読書グループ研修会(協力)	1回	6月5日(水)「万葉集の花について」 講師 青柳隆志 参加者40人

【西部図書館】

区 分	事 業 計 画	実 施 状 況
障害者サービス 研修会	2回	6月20日(木) 参加者 43人 「今求められている特別支援学校への読書支援」 講師 専修大学文学部 野口武悟氏 10月29日(火) 参加者33人 「肢体不自由対象の特別支援学校における実践事例」 講師 東京都立八王子東特別支援学校 羽鳥洋美氏 「特別支援学校での読み聞かせ活動を振り返って」 講師 東京都立多摩図書館 杉山きく子氏

第1回課題解決支援サービス研修会 (医療情報サービス)	1回	7月12日(金) 参加者 22人 「医療・健康情報サービスはじめの一步」 講師 浦安市立図書館職員 柚木聖氏 「千葉県立西部図書館の医療情報提供サービス」 報告者 当館職員 子安伸枝
第2回課題解決支援サービス研修会	1回 参加予定数30人	12月4日(水) 予定 「図書館現場で日常的に行う資料補修の実際」 講師 キハラ株式会社 高尾 齊氏
図書館音訳者養成講座 (中級)	全3回	前掲(P4)

【東部図書館】

区 分	事業計画	実施状況
読書施設担当職員・学校図書館職員のための資料検索研修会	1回	8月27日(火) 参加者12人(高校9人特支3人) 利用者の求めに応じて資料を探すために必要な技術を習得する 講師 当館職員
図書館音訳者養成講座	全3回	前掲(P5)
課題解決支援サービス研修会	1回	11月14日(木) 参加者27人 「高齢社会における図書館サービスを考える」 講師 筑波大学図書館情報メディア系 准教授 呑海 沙織氏
千葉経済大学短期大学部との連携研修会	1回	11月29日(金) 参加者14人 「香取市立小見川図書館で可能なレファレンスサービス～自館で所蔵する資料や提供できる情報を利用して」 講師 千葉経済大学短期大学部 教授 齋藤 誠一氏

6 電算業務

《横断検索参加自治体及び施設一覧》

平成25年4月現在

参加年度	参 加 自 治 体 等
平成13年度	千葉市、市川市、佐倉市、浦安市、四街道市、南房総市、香取市
平成14年度	船橋市、成田市、八千代市、山武市、横芝光町
平成15年度	旭市、市原市、我孫子市、袖ヶ浦市、八街市
平成16年度	松戸市、富里市、匝瑳市
平成17年度	東金市、君津市、白井市
平成18年度	銚子市、木更津市、印西市
平成19年度	野田市、茂原市、習志野市、流山市
平成20年度	館山市、柏市、大網白里市
平成21年度	鴨川市、鎌ヶ谷市、酒々井町、印旛村(現印西市)
平成22年度	東庄町(平成24年11月脱退)、千葉大学附属図書館
平成23年度	(追加自治体等なし)
平成24年度	長生村文化会館、千葉科学大学図書館、城西国際大学水田記念図書館、放送大学付属図書館、アジア経済研究所図書館、財団法人成田山仏教図書館、千葉県文書館、千葉県総合教育センター、千葉県立博物館、国立国会図書館、国立情報学研究所、科学技術振興機構、日本書籍出版協会

市町村の参加 34市2町1村、4大学2専門3県類縁施設、その他4

平成25年7月に県内の高等学校・特別支援学校に対して行ったアンケート調査の結果をご報告します。
ご協力いただき、ありがとうございました。

I 調査の概要

- 1 目的 県内公立高等学校、特別支援学校、私立高等学校での現場の実情や要望を把握し、千葉県立図書館が行っている学校支援サービスのさらなる改善を図るための資料とする。
- 2 調査期間 平成25年7月2日(火)～平成25年7月19日(金)
- 3 調査対象 県内公立高等学校、特別支援学校、私立高等学校
- 4 配布数 225校
- 5 回収数(回収率) 161校 (72%)

II 調査結果の概要

千葉県下の全高校(公立・私立)、特別支援学校、225校の内、161校(72%)から回答をいただきました。県立図書館から貸出を受けたことのある学校は、その中の71校(44%)にとどまっています。さらに多くの学校に利用していただきたいと考えています。

高等学校・特別支援学校用セットは昨年度(24年度)から本格的に開始したサービスですが、貸出を受けたことのある学校の半数以上にご利用いただいています。このサービスを知っていただいたきっかけは、研修会等の校外行事とホームページがほとんどです。研修会等でのPRは有効であると言えます。今後も様々な機会をとらえて広報に努めてまいります。資料の活用方法については、特別活動や総合的な学習の時間での利用が多いようです。役に立ったという回答を多くいただいています。セット内容についていただいたご意見は今後の資料整備の参考にさせていただきます。

県立図書館から貸出を受けたことがない理由は、「必要とする機会がない」が突出して多くなっています。学習形態として必要としていないと推察できます。搬送方法については、ご利用いただいている皆様には、ほぼ満足していただいています。今後は、西部・東部エリアでも、宅配を含め各校の状況に応じた搬送方法について研究してまいります。

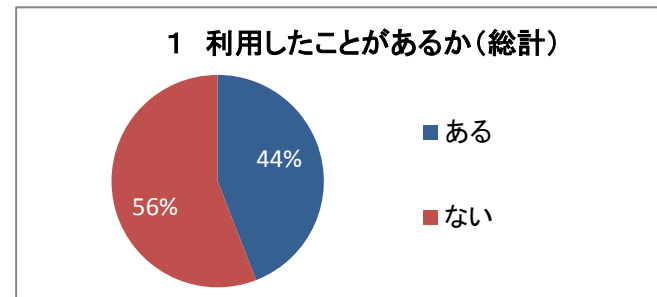
今回のアンケート結果をもとに、より多くの学校にとって有用となるような資料の整備と、搬送方法の利便性の向上に努めてまいります。

III 調査結果

<県立図書館資料のご利用について>

- 1 千葉県立図書館から学校図書館への貸出しを利用したことがありますか。

項目	中央エリア		西部エリア		東部エリア		総計	
	校数	構成比	校数	構成比	校数	構成比	校数	構成比
ある	27	36%	33	51%	11	55%	71	44%
ない	49	64%	32	49%	9	45%	90	56%



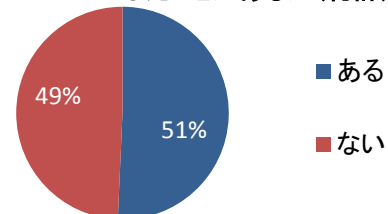
千葉県立図書館の学校支援に関するアンケート集計結果

(1で「ある」と回答された方へ)

2 千葉県立図書館が学校図書館に貸し出している「高等学校・特別支援学校用セット」を利用したことがありますか。

項目	中央エリア		西部エリア		東部エリア		総計	
	校数	構成比	校数	構成比	校数	構成比	校数	構成比
ある	14	52%	19	58%	3	27%	36	51%
ない	13	48%	14	42%	8	73%	35	49%

2 「高等学校・特別支援学校用セット」を利用したことがあるか(総計)



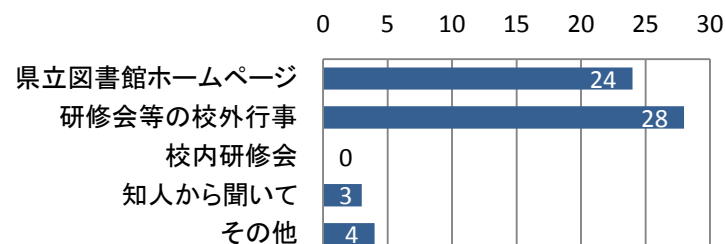
(2で「ある」と回答された方へ)

3 「高等学校・特別支援学校用セット」について

(1)「高等学校・特別支援学校用セット」を何で知りましたか。(複数回答可)

項目	中央エリア		西部エリア		東部エリア		総計	
	校数	構成比	校数	構成比	校数	構成比	校数	構成比
県立図書館ホームページ	7	50%	15	79%	2	67%	24	67%
研修会等の校外行事	12	86%	14	74%	2	67%	28	78%
校内研修会	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
知人から聞いて	1	7%	2	11%	0	0%	3	8%
その他	1	7%	2	11%	1	33%	4	11%

3 (1)何で知りましたか(総計)



その他の回答として

- ・利用案内
- ・相互協力ハンドブック高等学校編
- ・県立図書館職員から聞いた など

(2)ご利用のセット名 ※()・・・校数

- 修学旅行Lセット(沖縄) (5校)
- 文化祭Bセット(壁面構成・立体工作) (6校)
- 文化祭Dセット(劇) (4校)
- 特活Aセット(読み聞かせ絵本乳児・年少から、読み聞かせの仕方) (4校)
- 特活Bセット(読み聞かせ絵本年中から) (3校)
- 特活Cセット(読み聞かせ絵本年長から) (3校) など

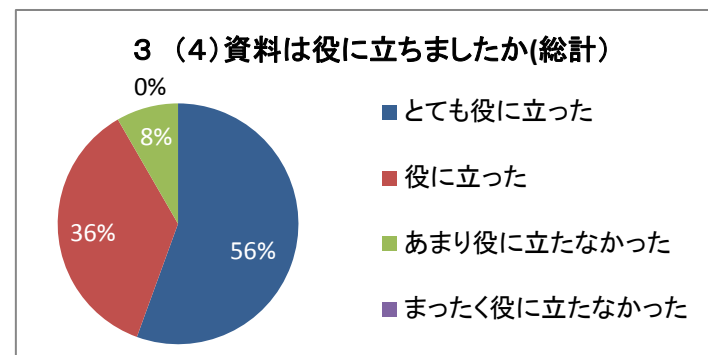
(3)どのような活動で使いましたか。

- 修学旅行事前学習
- 文化祭準備
- 保育 など

千葉県立図書館の学校支援に関するアンケート集計結果

(4) 資料は役に立ちましたか。

項目	中央エリア		西部エリア		東部エリア		総計	
	校数	構成比	校数	構成比	校数	構成比	校数	構成比
とても役に立った	7	50%	12	63%	1	33%	20	56%
役に立った	4	29%	7	37%	2	67%	13	36%
あまり役に立たなかった	3	21%	0	0%	0	0%	3	8%
まったく役に立たなかった	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%



(5) 今後増えると思うセツ内容はどのようなものですか。

道徳(生命倫理、人権など)
平和学習
修学旅行沖縄に関するもの
世界遺産に関するもの など

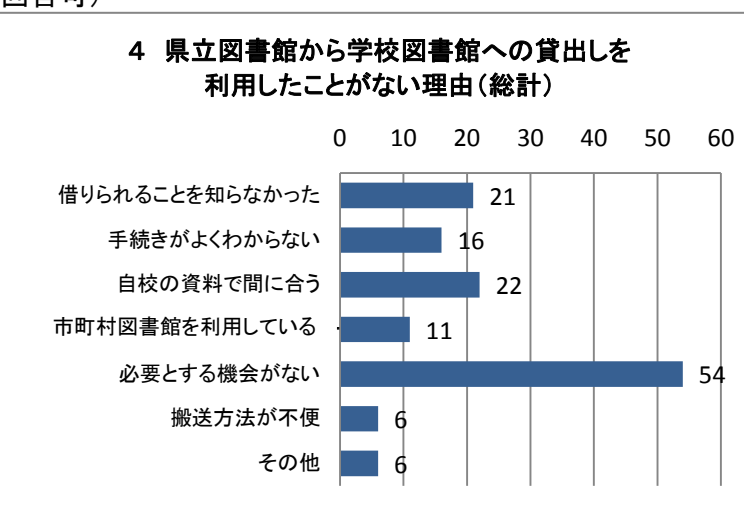
(1で「ない」と回答された方へ)

4 県立図書館から学校図書館への貸出しを利用したことがない理由は何ですか。(複数回答可)

項目	中央エリア		西部エリア		東部エリア		総計	
	校数	構成比	校数	構成比	校数	構成比	校数	構成比
借りられることを知らなかった	9	18%	8	25%	4	44%	21	23%
手続きがよくわからない	7	14%	7	22%	2	22%	16	18%
自校の資料で間に合う	14	29%	8	25%	0	0%	22	24%
市町村図書館からの貸出を利用している	4	8%	6	19%	1	11%	11	12%
必要とする機会がない	32	65%	18	56%	4	44%	54	60%
搬送方法が不便	1	2%	4	13%	1	11%	6	7%
その他	3	6%	3	9%	0	0%	6	7%

その他の回答として

・窓口となる司書がおらず手が回らないため
・PC、インターネットを使って資料を探しているため
など



千葉県立図書館の学校支援に関するアンケート集計結果

(1もしくは2で「ない」と回答された方へ)

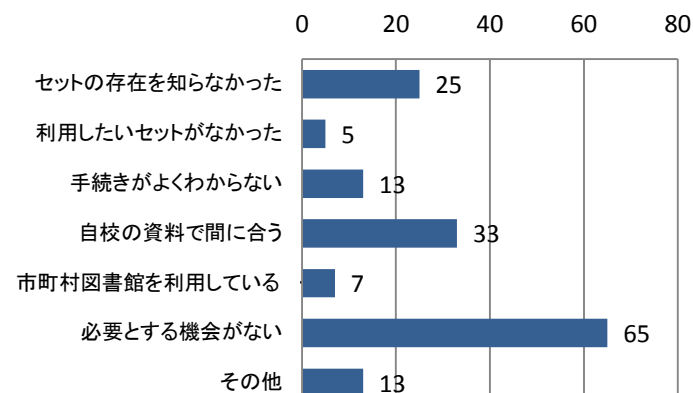
5 「高等学校・特別支援学校用セット」を利用したことがない理由は何ですか。(複数回答可)

項目	中央エリア		西部エリア		東部エリア		総計	
	校数	構成比	校数	構成比	校数	構成比	校数	構成比
セットの存在を知らなかった	12	19%	9	20%	4	24%	25	20%
利用したいセットがなかった	2	3%	2	4%	1	6%	5	4%
手続きがよくわからない	6	10%	6	13%	1	6%	13	10%
自校の資料で間に合う	20	32%	9	20%	4	24%	33	26%
市町村図書館からの貸出を利用している	3	5%	3	7%	1	6%	7	6%
必要とする機会がない	35	56%	24	52%	6	35%	65	52%
その他	6	10%	6	13%	1	6%	13	10%

その他の回答として

・他校から借り受けているため
・レファレンスサービスで間に合うため など

5 「高等学校・特別支援学校用セット」を利用したことがない理由(総計)



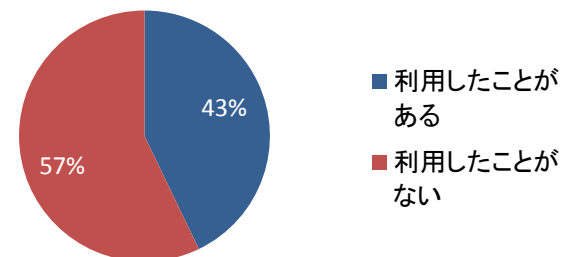
<資料の搬送について>

現在、県立西部・東部エリアは協力車による巡回、県立中央エリアは宅配便を使用して資料の搬送を行っています。(いずれの場合も無料です。)

1 上記搬送方法を利用していますか。

項目	中央エリア		西部エリア		東部エリア		総計	
	校数	構成比	校数	構成比	校数	構成比	校数	構成比
利用したことがある	26	34%	33	51%	10	50%	69	43%
利用したことがない	50	66%	32	49%	10	50%	92	57%

1 搬送方法を利用しているか(総計)

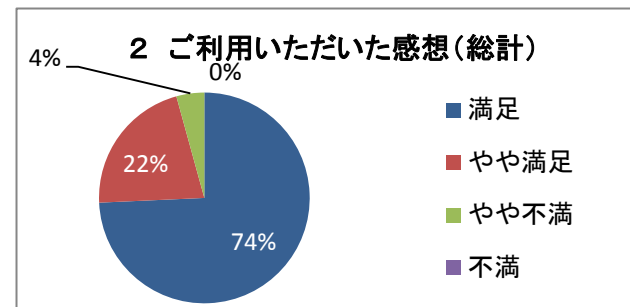


千葉県立図書館の学校支援に関するアンケート集計結果

(利用したことがある方へ)

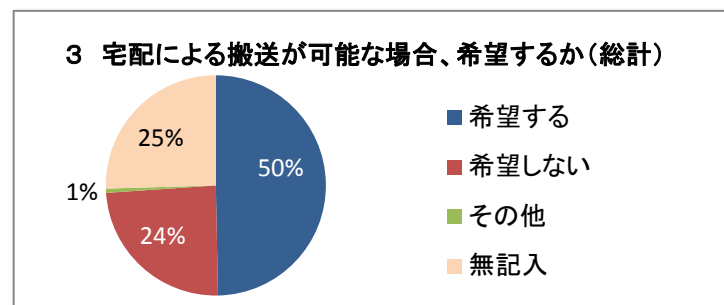
2 現在の搬送方法をご利用いただいた感想はいかがですか。

項目	中央エリア		西部エリア		東部エリア		総計	
	校数	構成比	校数	構成比	校数	構成比	校数	構成比
満足	21	81%	23	68%	8	80%	52	74%
やや満足	4	15%	10	29%	1	10%	15	22%
やや不満	1	4%	1	3%	1	10%	3	4%
不満	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%



3 宅配便による搬送が可能となった場合には、利用を希望しますか。

項目	中央エリア		西部エリア		東部エリア		総計	
	校数	構成比	校数	構成比	校数	構成比	校数	構成比
希望する	34	45%	35	54%	11	55%	80	50%
希望しない	13	17%	22	34%	4	20%	39	24%
その他	1	1%	0	0%	0	0%	1	1%
無記入	28	37%	8	12%	5	25%	41	25%



<その他全般について> (県立図書館資料の利用や搬送に関するご意見・ご要望のみ掲載)

【資料の利用に関するご意見・ご要望】

- ・生徒や先生方に、学校になくても他から借りることができるというのはとても心強い。レファレンスも助かっている。セットを借りるときもネット上の手続きですむととってもありがたい。
- ・レファレンス事例紹介について。どんな質問・相談があったかだけでなく、課題などの相談については具体的な回答も紹介にあるとありがたい。学校図書館は類似の相談を受けることがあるので県立図書館がどのような資料提供をしたのかという情報は参考になり、自校の選書にもつながる。
- ・HPが使いにくいので改善をお願いしたいです。具体的には予約が終了した後、確認・OKなどがくどいです。
- ・市町村の貸出状況も図書館員のページで確認できるようにしてほしい。
- ・自校の図書館だけでは足りないので本当に助かる。ただ学期単位でやる場合、一度返却して再度借りる場合があり、ちょっと面倒な場合もあります。
- ・横断検索が以前のものより検索しにくくなったように思う。スムーズに検索画面に戻れません。本の管理に神経をつかう(セット本は番号がついているので把握しやすい)。保育の資料は新しいものがほしいと思った。

- ・全体としては図書館の利用指導、資料の探し方のレクチャーを希望します。

【資料の内容に関するご意見・ご要望】

- ・小中のようにテーマを限定する場合には利用価値があると思う。また実現は無理だと思うが、新刊書(小説など)を一定期間借りられると良い。その中で利用度の高い本を購入するというシステムは考えられる。
- ・セット内容によって冊数のばらつきがあるので、ある程度冊数を揃えていただけると使いやすくなると思われます。
- ・利用する学校が多いセットは複数ほしい(沖縄など)。新しい本(特に修旅セット)を用意(追加)してほしい。学校司書の仕事の心がまえなど、教諭にある初任研のようなものをしてほしい。臨任、新人ほか希望者に基本的なことを是非教えてほしい。
- ・学校用セットの資料のみの蔵書がある。セットの中しかない本は(それだけ)借りられないでしょうか？
- ・今年度3セットお借りした。内容も比較的新しい出版物が多く助かりました。修旅セットに関していえば何冊かグルメ本があってもいいのでは、と思いました。
- ・検討してもらいたいこと: 図書館側で、テーマでセットにできる本をリストにする。そのリストの本を学校側がチェックを入れて、その本をセットにして借りる、ということとはできないか。

【搬送に関するご意見・ご要望】

- ・中央エリアも協力車による巡回を希望します。
- ・伝票ですが、その日搬送の一覧があるとチェックしやすいです。
- ・図書室が4階にあり、外階段を使えるので直接受け渡しができると思うので利用の検討を進められる。(協力車による巡回利用校)
- ・協力車による巡回も宅配も利用した経験があり、どちらもありがたい。だが登録していない学校に異動したとき、すぐサービスを利用できないのが残念。西部・東部エリアでも巡回が無理な時期だけ宅配していただけたらうれしい。
- ・巡回車は学校間のネットワークにも利用価値が高いと思う。しかし、年に数回の利用では近隣の学校までしか来ず、勤務時間内にはなかなか取りに行けない。ネットで申込、1週間以内にコンビニで受け取りと返却、あるいは直接届くなら利用したい。
- ・協力車巡回について。年度途中に新規申込をした学校は利用実績がないので難しいかもしれませんが巡回があればさらに利用が増えると思う。ご検討よろしくお願いします。
- ・返却日がわかりづらい。いつの搬送車で返却すれば良いのかわかるようにしてもらいたい。(返却期日の搬送車で返却したのに延滞と表示されることがあった)
- ・年3回くらいの利用のため、毎週空箱を持ってきてもらうのが申し訳なくまた無駄に思う。必要なとき文書ならFAXか郵便、書物なら郵便か宅配の方がよいのでは。

上記のほかにもご意見・ご要望、また現在の学校図書館の状況や県立図書館のサービスをご利用になった感想を多くいただきました。いただいたご意見・ご要望につきましては今後も継続して検討し、サービス向上に努めてまいりたいと思います。ありがとうございました。

<平成25年度事業>

県立西部図書館における特別支援学校への読書支援について

西部図書館では、開館以来積極的に取り組んできた障害者サービスを基に、学校図書館支援事業の一環として、西部図書館管内11市に多く設置されている特別支援学校への読書活動支援方策について、これまでの実践を踏まえた検討、拡充を行うこととしました。

平成25年度は、新たに県立特別支援学校（2校）を訪問し、児童生徒向けの「おはなし会」「教職員との懇談」「PTAへの図書館利用案内」等を試行しながら、次年度の本格実施に向けた読書支援活動を行って参ります。

1 目的

特別支援学校の児童生徒を対象とした支援策の実践等を行う中で、読書活動や学校図書館の現況を把握し、中央図書館が実施する学校用資料の利用促進事業や物流ネットワーク整備事業を始めとする学校図書館支援強化対策についての検証・検討を行う。

2 対象校

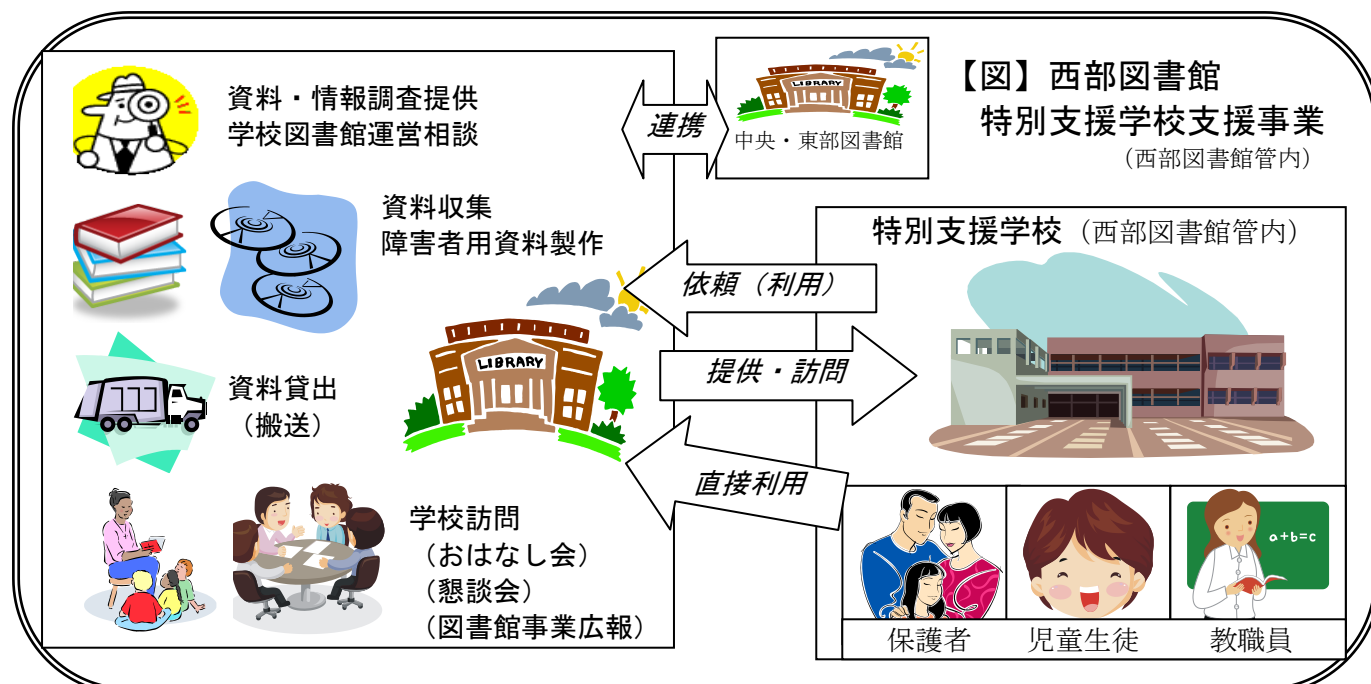
県内特別支援学校（県立西部図書館管内（11市）の県立特別支援学校中心）

3 事業概要（平成25年度）

- （1）資料・情報の調査相談及び学校図書館運営相談対応
- （2）障害者用資料収集、視覚障害者用録音資料の製作（製作ボランティア育成含む）
- （3）資料貸出・搬送（学校側からの希望による）
- （4）公立図書館職員向け「障害者サービス研修会」への参加依頼
【内容】特別支援学校の読書支援（2回開催）
- （5）インターンシップ受入
- （6）当館職員研修（特別支援教育課員による）
- （7）特別支援学校訪問【試行開始】

【内容】「おはなし会」（読み聞かせ）及び教職員との懇談会等

【計画】10月：希望調査開始、1月～3月：2校訪問、4月から本格実地に向けた検討



千葉県立図書館における東日本大震災及び防災関連資料・情報の収集・提供への取組について

1 趣 旨

千葉県立図書館は、千葉県関係資料の収集・提供や県民の課題解決支援の一環として、今後発生が予想される大震災に対し県民が迅速に対応するなど県が進める防災教育の一助ともなるよう、千葉県における東日本大震災に関連する資料・情報（千葉県の防災等に関連する資料・情報を含む。）を収集・整理、保存して、資料の提供やホームページによる情報提供に取り組む。

2 対 象

主に千葉県における東日本大震災に関連する様々な資料・情報（千葉県の防災等の関連資料・情報を含む。）

3 事業内容

- （１）県民、県内自治体及び公共図書館等読書施設への資料の寄贈・情報提供の依頼
- （２）県庁関係各課・機関との連携（県民への啓発事業支援等を含む。）
- （３）資料・情報の収集、整理、保存、資料の提供及び図書館ホームページでの情報提供
- （４）国立国会図書館との連携協力（資料・情報の収集・提供等）

4 収集・整理

中央図書館（ちば情報課を中心）が、西部図書館、東部図書館と連携して行う。

5 保 存

- （１）ちば情報課を中心に資料の保存に取り組む。
- （２）国立国会図書館とは、県立図書館の資料保存範囲以外の資料を含め、積極的に協力する。

6 提 供

中央図書館とともに、西部図書館、東部図書館でも資料提供できるよう留意する。また、図書館ホームページでの情報提供を行う。

7 今後のスケジュール案

- 1 1 月 資料の収集・保存範囲等の検討開始
- 1 2 月 図書館協議会での事業案報告
 - 1 月 資料収集に関する広報開始
 - 3 月 図書館ホームページへの専用ページ掲載